

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	教職概論 (Introduction to Teaching Profession)		
ナンバリングコード	K10101	大分類 / 難易度 科目分野	教職科目 / 基礎レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 後期
必修・選択区分	教職関係科目(必修)		
授業コード	K001752	クラス名	-
担当教員名	石橋 修		
履修上の注意、 履修条件	教職を志望するなど教職に魅力を感じ、教職に求められる役割を習得する意欲を有していること。教育に関する幅広い分野を対象に学ぶので、新聞の教育記事などにも日常的に目を通す習慣をつけておくこと。なお、出席カードの配布以外に、毎回提出のミニレポートや振り返りシートでも出欠のチェックをします。予習・復習課題も毎回提出を求められるので授業開始前と授業終了後の提出・受け取りを忘れないでください。		
教科書	指定教科書はありません。毎回、授業内容に対応したプリント資料を作成・配布します。		
参考文献及び指定図書	佐藤晴雄『教職概論 第5次改訂版』学陽書房,2018		
関連科目	教育原理、教育社会学、教育課程論等、教職に関する全科目		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	この授業の目的は、①公教育を担う職業的な特性を認識し、その社会的使命について説明できる。②今日の教育を取り巻く動向を理解し、そこで要請される資質や役割を説明できる。③教員としての職務内容を理解し、学び続ける教員としての服務や身分について説明できる。④学校内外との連携を念頭に、チームとしての学校対応の重要性について説明できる。以上の目的を達成するために、学習評価の4観点を前提とした観点をふまえて授業を展開していきます。
授業の概要	本講義においては、今日教職を取り巻く諸状況に関して、職務の重要性に着目しながら、制度面や実態を考慮に入れ、複眼的に教職の意義や教員の果たす役割、職務に関わる内容理解を図る。また、チーム学校の観点からも、学校運営のあり方にも言及しつつ説明図を多用する等、視覚化を促進させながら授業を進めていきます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 双方向授業
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	本授業に関連する高等学校教員(昭和56年4月～昭和64年3月)として社会科科目を担当した実務経験をもとに実践的教育を行う。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	教職の授業にふさわしい態度で、授業内容への興味関心を持ち、意欲的に学習できる。	10点	10点	
【知識・理解】	授業で扱う知識や事実について正確に理解し、自分なりの言葉で適切にまとめることができる。	30点	10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	学んだ内容に関しての質問に適切に回答し、感想記録等にも知識・理解の内容を十分に表現できる。	10点	10点	
【思考・判断・創造】	学んだことを振り返り、意味づけや自分なりの考察ができる。	10点	10点	
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
<p>毎回、講義終了後、講義内容に関連した予習課題と復習課題を配布し評価します。また、ミニレポートや振り返りシートの記載内容や提出物の有無も考慮しながら、受講時の受講生仲間への配慮や、学びへの真摯さなど、教師として求められる資質について評価します。</p>				

○その他
授業に関連する質問や相談は、授業終了時と担当授業が無い時間帯に研究室で受け付けます。また、不在時には研究室前の連絡版に伝言いただければ対応します。課題やレポートはチェック後に全体的な講評をしてフィードバックします。

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	○授業計画
科目名：教職概論 (Introduction to Teaching Profession) 担当教員：石橋 修 授業コード：K001752	科目名：教職概論 (Introduction to Teaching Profession) 担当教員：石橋 修 授業コード：K001752
学修内容	
1. オリエンテーション 授業効果を図り、授業への動機づけ対応も考慮しながら、教育内容、教育方法にも言及します。シラバスに基づきながら、15回の講義の展開に関する諸注意や受講態度の重要性についても詳細に説明を加えます。	
予習：教員の置かれている現状に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
2. 教職の現状について考える 教育とは何かを確認したうえで、教育の専門家である教師の存在意義、役割、社会的期待、資格と力量について考察し、今日の教師を取り巻く諸動向について学びます。	
予習：教職観に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
3. 教員観の検討について 教師とは何かを検討する作業として、教師の仕事はどういうものとして理解されてきたかを、歴史的変遷を踏まえながら学びます。同時に、教師の労働をどう捉えたいのか考察します。	
予習：教員の役割に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
4. 教員の今日的な役割とは 教師を取り巻く諸動向を踏まえながら、教員に求められる社会的使命を「グローバル化」、「変化の時代」、「教員の職務から必然的に求められる資質」等を手掛かりに、文科省の答申なども含め、解説します。	
予習：教員に求められる資質・能力に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
5. 教員に求められる資質とは 今日の教育を取り巻く状況を念頭に、教員に求められる資質を「教職に対する強い情熱」、「教育の専門家としての確かな力量」、「総合的な人間力」の内容を吟味、求められる資質を考察する。	
予習：教員の「職務内容」に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
6. 教員の職務内容 教師の仕事、「学習指導」、「生徒指導」、「学級経営」の観点から把握し、教員の職務内容の実際の理解を促し、課題も検討します。	
予習：学び続ける教師に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
7. 教員像と学びについて 「学び続ける教員」像が要請される今日、教員として求められる力量形成の前提となる「学び」の重要性について検討し、具体的な研修の取り組みについても検討します。	
予習：教員の服務や立場に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
8. 服務や身分からみる教員の立場 教育の任用、服務について、「身分と任用」、「服務」、「身分保障と分限及び懲戒」、「勤務条件」を中心に理解に繋がる説明をします。	
予習：チーム学校に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
学修内容	
9. 「チーム学校」とは 学校のマネジメント力が問われる中で、教員と教員以外のそれぞれの専門性を生かした学校組織の総合力が求められている。「チーム学校」が叫ばれる背景を理解しながら、これからの時代に求められる学校教育の実現への動向にも言及します。	
予習：学校を取り巻く内外との連携の重要性に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
10. 学内外の連携に問われること 学校内部組織の「なべぶた型」から「ピラミッド型」への移行、「開かれた学校」としての地域連携の必要性や学社連携・協働、学社融合が推進されている実態を理解し、課題について検討します。	
予習：教員の養成・採用・研修に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
11. 教員の養成・採用・研修について 教員養成の歴史を踏まえながら、教員免許制度改革動向の理解を促す説明を加え、併せて教員研修の種類や体系にも触れ、教員の資質向上と研修についての理解を図ります。	
予習：教員の同僚性に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
12. 教員の同僚性と学校 学校教員の専門的・力量形成には、同僚性が深く関わっており、協働関係、互恵的支援関係として、新任教員のメンタリング、校内研修、校務分掌、職務遂行の円滑な推進に関与していることを学びます。	
予習：諸外国における教員の養成に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
13. 諸外国における教員養成 イギリス、アメリカ、フィンランドの教員養成の実情を踏まえて我が国との違い等を比較検討を加えます。、OECDが実施するPISSAの状況も考慮し教員養成の在り方に言及します。	
予習：教員の職業的特徴に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
14. 教員の職業的特徴について 教員としてのキャリア教育への理解は不可欠な要件であり、生徒指導としての観点からも重要な役割を担っている。同時に、自らのライフサイクルやワークライフバランスを考え、社会的使命を踏まえた教職へのやりがい(生きがい)の確認も重要である。教職の、職業的特徴を理解するならでの教職への選択を万全なものに方向づけます。	
予習：教師に求められる姿勢や力量に関連する予習課題プリントを配布しますので、次回までに作成してください。(約2.0h) 復習：本時で取り上げた事項についての復習課題プリントをまとめる作業をしてください。(約2.0h)	
15. これからの教職に求められる姿勢・力量について コンピテンシーに基づく教育改革は、新学習指導要領にも反映され、カリキュラムをデザインする力、マネージメントする力が求められていることへの理解に繋がる話題提供とそれについての検討をします。	
予習：これまで扱った内容を補足するプリントを配布しますので、試験対策も含め、既習内容を整理してください。(約2.0h) 復習：本時で扱った内容を確認する復習プリントを配布しますので、見直し、振り返りの作業をしてください。(約2.0h)	
16. 期末試験 15回分の講義内容について試験を行います。	
予習： 復習：	